

授業の成果と課題

1 授業の実際

(1) 授業の様子



(2) 生徒の学びの実際（リフレクションシートより抜粋）

（自己評価）

○ゲストティーチャーに質問し、やり取りしながら情報を得ることができ、それらを基に、防災や避難について情報を伝えることができた。

○ゲストティーチャーが理解できるまで、根気強く説明することができた。

（次回のパフォーマンステストに向けて）

○自分の質問に答えてくれた後、反応できるようにしたい。

○理解できなくても聞き返したり、聞いたことが正しいか確認したりすることが大切。

○進んで話しかけることで、相手がどのような情報を知りたいかが分かるので、積極的にコミュニケーションをとることが必要である。

○話す内容を順序立てて伝えると相手に分かりやすく伝えることができると思う。

○聞き手の様子を見て、内容が理解できているかどうか確認しながら話すべきだと思った。



2 成果（○）と課題（●）

○生徒たちが防災、避難について伝えたい内容を考えて、工夫して伝えていた。

○即興でのやり取りも、英語やジェスチャーを使ってなんとか伝えようと努力していた。

○英語が苦手な生徒も自分のできる範囲で準備し、発表できていた。

○初めて会うゲストティーチャーの情報を質問しながら得て、そのあとの発表の内容に繋がっていた。

●ねらいの「分かりやすく説明する…」はどうやって評価するのかを評価基準を明確にすべきだった。

●詳しい説明をシンプルなワードでできればよいが、語彙力の不足のためできていなかった。

●ゲストティーチャーのバックグラウンド等は何もない状態だったので、当日の質問だけでは情報が不足し、適切な説明ができたか疑問が残った。